

2026年2月25日
住友電気工業株式会社

**「Mobile World Congress 2026」に出展
～未来の通信 6G、オール光ネットワークの実現へ～**

住友電気工業株式会社（本社：大阪府中央区、社長：井上 治、以下「当社」）は、2026年3月2日(月)～3月5日(木)に、スペイン・バルセロナで開催される世界最大規模のモバイル通信展示会「Mobile World Congress 2026（以下、MWC）」に、次世代の通信技術として高速大容量ミリ波通信システムおよびオール光ネットワークトランシーバ(以下、APN^{*1} トランシーバ)を出展します。

MWCは、GSMA（移動体通信事業者等で構成される業界団体）が主催する、世界中のモバイル通信事業者や機器メーカーが集結する注目イベントです。毎年、10万人以上が来場し、最新技術や新たな市場動向が発信されます。

当社は日本パビリオン内のブースにて、将来の通信インフラとなる6GやAPNに向けた革新的なソリューションとして、ミリ波を利用した分散アンテナシステム（DAS）、産業用5GエッジAI端末、APNトランシーバを展示し、ライブデモンストレーションを実施します。ぜひ当社ブースにお越しいただき、最新技術をご体験ください。

■当社出展概要

会期	2026年3月2日(月)～3月5日(木)
会場	スペイン バルセロナ・Fira de Barcelona
ブース	JAPAN Pavilion 住友電工ブース (Hall 6, Stand 6E54)
公式サイト	https://www.mwcbarcelona.com/
展示技術	<ul style="list-style-type: none">・5G ミリ波対応分散アンテナシステム DAS (Distributed Antenna System)・産業用5GエッジAI端末・APNトランシーバ (APN-T) / APNスプリッタ (APN-S)

*1 APN：オール光ネットワーク/All-Photonics Network。光信号と電気信号の変換を極力なくし、末端まで光（フォトンクス）技術でつなぐことで、低消費電力、低遅延通信を実現する。

以上

News Release

<展示技術のご参考>

■5G ミリ波対応分散アンテナシステム (DAS)

単一の基地局から高出力電波を放射する従来方式とは異なり、光ファイバーで信号を分散させ低出力で放射し、通信エリアを効率的に拡大するシステムです。建物内や地下など、電波が届きにくい場所でも大容量通信が可能になります。当社の DAS は、5G ミリ波に対応し、DAS 子機 (ミリ波アンテナ) のサイズが標準的なミリ波基地局の約 1/10 と非常にコンパクトな点が特徴です。会場では、実機を使用したライブデモンストレーションを実施します。

DAS 子機



DAS 親機



5G ミリ波対応分散アンテナシステム(DAS)

■産業用 5G エッジ AI 端末

ミリ波による大容量通信、防塵防水性能に加え、AI 機能を搭載しています。工場や交通インフラのデータを収集し、端末で AI 処理することで、低遅延なフィードバックやクラウドとの負荷分散を実現します。会場では、高精細カメラの映像を独自の画像圧縮 AI によりデータ量を 80%程度低減し伝送します。



産業用 5G エッジ AI 端末

■APN トランシーバ (APN-T) / APN スプリッタ (APN-S)

APN は、従来、光と電気変換を必要としていたネットワーク装置やデバイスをフォトニクス (光) ベースへ転換する技術です。APN-T は遠隔で波長制御が可能な 25Gbps トランシーバで、APN-S を組み合わせることで、経路切替を可能にします。モバイルフロントホール (MFH) に適し、長距離、大容量、低遅延の通信とレジリエンス向上 (障害発生時のシステム復旧、持続能力) を実現します。会場では、レジリエンス向上を目的とした遠隔からの MFH の経路切替を行います。



25 Gbps APN-T

※APN-T/APN-S の研究成果は国立研究開発法人情報通信研究機構(NICT) 助成事業(No.JPJ012368G50201)により得られたものです。